

【第2回開発協力プレスツアーの実施】



11月16日、我が国の国際貢献の取り組みを広く国民に周知するため、ジンバブエ西部の北マタベレランド州ワンゲ郡において開催された平成27年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「ワンゲ郡における医療・母子保健施設整備計画」の引渡式に合わせて、当館主催でメディア向け開発協力プレスツアーを企画したところ、3社から4名のジャーナリストが参加しました。

この資金協力は、ワンゲ郡の医療機関において HIV 治療のための医療環境改善に取り組んでいる国際 NGO「ワイルド・フォー・ライフ」に88,727米ドルを供与し、ワンゲ郡ルコシ地方病院にて既存病院施設の改修、新規トイレ棟及び新規妊婦待機施設の建設を行い、さらに、同郡ミロンガクリニックにて妊婦待機施設の建設を行ったものです。

式典では、マテマ・北マタベレランド州担当大臣をはじめとする政府関係者の他、約300名の地域住民が出席し、いずれの参列者からも施設の完成への喜びとともに、日本の支援に感謝する声が聞かれました。